

『するが有度山麓9条の会』NEWS

憲法と法律を守る公正な社会と原発の無い未来を願って、原発優遇政策を止めるためのオンライン署名にご協力ください

「グリーンコープの取り消し訴訟を支える会・静岡」
静岡放射能汚染測定室

代表 馬場利子

現在、電気代の中に送電費用として『福島原発事故損害賠償負担金』と『廃炉円滑化負担金』が上乗せされて請求されていることはご存じだと思います。

この二つの費用は、送電費用と全く無関係ですが、経済産業省は2020年9月、国会で議論もせず、電気事業法の改正もしないまま、託送料金（送電費用）に上乗せを許可しました。

2020年10月から電気代に上乗せされている『福島原発事故損害賠償負担金』は2020年～2060年の40年間で2兆4398億1017万5千円、請求され、総額二兆四千三百九十二億一千七百五千円がそのまま東京電力がそのまま東京電力

害賠償金は事故を起こした東京電力が支払うべきもので、一般の消費者に請求できる法律はありません。まったく無国家の様な勝手な経済産業

省の政策を取り消すために、グリーンコープでんき（九州に拠点を置く新電力）は、2020年10月から取り消し訴訟を行っています。私たち『静岡放射能汚染測定室』もこの取り消し訴訟に賛同し、応援を続けています。なぜな

ら、違法な原発優遇政策を止められるのは、取り消し訴訟しかないからです。今回お願いするオンライン署名は、この取消し訴訟の裁

判官に公正な判決を求めるものです。署名の詳細は <https://chng.it/T2dJLzWFpP> でご覧いただけます。この取り消し訴訟は原告だけでなく、全ての電気の利用者、そしてまだ生まれていない将来の世代に係る訴訟です。ぜひ、オンライン署名に協力をお願いします。

全ての電気利用者は**不当に上乗せされた料金**を支払っています。「託送料金」には、送配電と関係ない**原子力関連費用**が知らぬ間に含まれています。これは**取り消し訴訟**でしか正せません！

原発に反対しているのに?! 値上げで苦しい家計から?!

知っていましたか？ 私たちが払う電気代から知らないうちに……

福島原発事故損害賠償負担金 2020年～2060年の40年間で 2兆4398億1017万5千円	廃炉円滑化負担金 2020年に原子力発電事業者7社から申請された計15機の原発廃炉費用 4740億4988万5658円
---	---

損害賠償額が想定を超えた場合どうやって前うのかは不明です！
これ以外の原発廃炉費用を加えるとさらに費用は膨らみます！

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

東京電力 東北電力 中国電力 四国電力 九州電力 関西電力 東京電力 日本原子力発電

託送料金許可取り消し訴訟に公正な判決を！
オンライン署名にご協力ください！
 ↓署名URLはこちら↓ぜひ署名とシェアをお願いします!!
<https://chng.it/T2dJLzWFpP> **change.org**

